

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 13 週(3 月 23 日～ 3 月 29 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.76	(4.74)	➔	➡	↗	↗
2	インフルエンザ	2.24	(3.63)	➡	➡	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	2.18	(2.47)	↗	➔	↑	↓
4	手足口病	0.79	(0.79)	➔	➔	↗	↓
5	突発性発しん	0.32	(0.35)	➡	➡	➔	➔

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、➔横ばい、➡やや減少、↓減少

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎は県全体としては例年とほぼ同じ程度で推移していますが、中和保健所管内では多い傾向です。症状が良くなってからもしばらくはウイルスが便中に排出されます。便や吐物といった感染源を処理した後や食事の前は、特にこまめな手洗いが重要です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(A群溶連菌咽頭炎)は北部地域および中部地域からの報告があり、例年よりも多い状態が続いています。患者は6歳の子どもの中心です。

手足口病は例年より高いレベルでの報告が続いています。大阪府、兵庫県、和歌山県でも多い状況が続いています。

A群溶連菌咽頭炎、手足口病は飛沫感染、接触感染で感染します。手洗いうがいなどの一般的な感染症予防を心がけて下さい。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(3月) ◆

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
ロタ		28	2		感染性胃腸炎(29)、手足口病(1)※
インフルエンザ AH3		1	3		インフルエンザ(4)
インフルエンザ B		2			ウイルス感染(1)、インフルエンザ(1)
コクサッキー A16		2			手足口病(2)※
サポ		5			感染性胃腸炎(5)
ノロウイルス GI			1		感染性胃腸炎(1)
ノロウイルス GII		12	2		感染性胃腸炎(14)
RS		3			肺炎・脱水症(1)、RS感染症(1) 喘息性気管支炎(1)
ヒトメタニューモ	1	3			異型肺炎(1)、急性肺炎(1)、下気道炎、(1) 喘息性気管支炎(1)

※重複感染

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 13 週 3 月 23 日 ~ 29 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	121 (2.24)	37 (3.36)	42 (2.63)	21 (1.91)	18 (1.64)	2 (1.00)	1 (0.33)	
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	4 (0.12)		1 (0.10)	2 (0.29)			1 (0.50)	
咽頭結膜熱	6 (0.18)		4 (0.40)		2 (0.29)			
A群溶連菌咽頭炎	74 (2.18)	13 (1.86)	32 (3.20)	13 (1.86)	16 (2.29)			
感染性胃腸炎	196 (5.76)	21 (3.00)	52 (5.20)	59 (8.43)	51 (7.29)	3 (3.00)	10 (5.00)	
水痘	10 (0.29)	3 (0.43)	6 (0.60)		1 (0.14)			
手足口病	27 (0.79)	4 (0.57)	9 (0.90)	11 (1.57)	3 (0.43)			
伝染性紅斑	2 (0.06)	1 (0.14)	1 (0.10)					
突発性発しん	11 (0.32)	5 (0.71)		4 (0.57)	1 (0.14)		1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	1 (0.03)		1 (0.10)					
流行性耳下腺炎	1 (0.03)					1 (1.00)		
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.11)			1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	6 (1.00)		5 (2.50)		1 (1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、郡山1、中和1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(郡山1), 後天性免疫不全症候群1件(中和1)

❖ 第13週のトピックス ❖

世界保健機関西太平洋地域事務局により日本が麻しんの排除状態にあることが認定されました[PDF:371KB](厚労省HPより)
<http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-10906000-Kenkoukyoku-Kekkakukansenshouka/img-327100220.pdf>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	1	1	2	3	2	4	7	5	1	8	6	4	2	1	4	1			58	3719
	女			1	1	3	2	4	8	2	5	3	9	2	4	5	6	2	3	2		63	3762
RSウイルス感染症	男	1				1																2	173
	女	1		1																		2	169
咽頭結膜熱	男			2																		4	55
	女		1	1									1									4	34
A群溶連菌咽頭炎	男			1	3	6	5	5	7	2	5	2	5									41	326
	女			4	3	4	5	5	5	2	4	3	2		1							33	271
感染性胃腸炎	男	2	3	14	12	15	7	6	7	2	6	3	9	3	11							100	1149
	女		4	13	12	12	8	5	5	3	2	1	9	1	21							96	1079
水痘	男			2				1	1	1			1									6	89
	女			1	2			1														4	83
手足口病	男		1	2	6	2	2						1									15	124
	女		1	2	3	3	1		1							1						12	104
伝染性紅斑	男					1																1	28
	女						1															1	26
突発性発しん	男		2	3																		5	79
	女		4	1	1																	6	77
百日咳	男																						1
	女																						
ヘルパンギーナ	男																					1	1
	女				1																	1	1
流行性耳下腺炎	男												1									1	34
	女																						37
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男																						17
	女																		1			1	20
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						2
	女																						5
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		4	1																		5	25
	女		1																			1	14

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〰 過去10年平均

